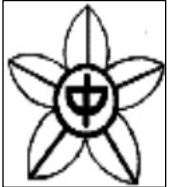


ふるさとを愛し、夢に向かって努力する生徒の育成

～伝え合い 行動し やり抜く～

菊水中学校便り



令和六年度スタート

四月九日、令和六年度入学式を挙行了しました。在校生、新

令和六年度入学式挙行 ～よびこぞ菊水中へ 四十五名の新入生～

始業式式辞

この春休み中は、事故の報告もなく、みんなが安全に「命を大切に」行動ができたと思っています。このことは今年1年間、常に意識して行動してほしいと思います。新学期の「準備」はどうでしょうか？ みんな今年目標や見通しを持っていますか。

今年度のスタートにあたり、「3つのC」について話します。

1番目のCはチャンスです。チャンスとは、様々な試練を「良い機会」と捉えることです。新年度が始まるとすぐに各種行事やテストなどがあることは、皆さんは知っていると思います。それらをどう考えるかでプラスにもマイナスにもなります。「いやだな～」「きつな～」と思ってばかりでは成長しません。「よーし、今年はこうやってみよう！」と前向きに捉え、新たな目標を設定し、準備を整え、実行に移すことが大切です。「ピンチはチャンス」という言葉があるように、厳しい状況を逆にチャンスと捉えられるようになれば、必ず大きな成長につながります。

2番目のCはチャレンジです。チャレンジとは、挑戦することです。中学校生活は失敗が許される場所です。失敗を恐れず、勇気を持って様々なことに挑戦してください。そして、失敗した時は、「なぜ、失敗してしまったか」その原因をしっかりと振り返り、失敗から学んだことを次に生かしていくことが成長につながります。

3番目のCはチェンジです。チェンジとは、自分自身を変えていくことです。「春はデビューの季節」と言われます。自分を変えるチャンスです。時間や提出物の期限を守ることができる自分へ、積極的にみんなの前で発表できる自分へ、相手のことを考えて行動できる自分へ、今までできなかったことができるように、自分を変えていってください。

今年度の菊水中学校の教育目標は、昨年から引き続いて「ふるさとを愛し、夢に向かって努力する生徒の育成～伝え合い 行動し やり抜く～」です。先ほど話した「3つのC」と教育目標を意識して、令和6年度の学校生活を過ごしてください。

今年度職員紹介

- 1年主任：小林美幸(音楽・吹奏楽)
- 1の1担任：松崎千武(数学・野球)
- 1の2担任：林竜太郎(技家・バレーボール)
- なごみ2担任：坂西真祐(水泳)
- なごみ3担任：前田覚(水泳)
- 2年主任：中道豪(陸上・陸上)
- 2の1担任：坂上章太(数学・バドミントン)
- 2の2担任：福島浩暁(国語・野球)
- 3年主任：池田完治(理科・水泳)
- 3の1担任：高松一美(英語・吹奏楽)
- なごみ1担任：齊場美紀(バドミントン)
- 教務主任：小山一英(社会・陸上)
- 養護教諭：上古閑未吏(バレーボール)
- 栄養教諭：源希美
- 事務主幹：河瀬博文
- 非常勤講師：上田由紀(美術)
- 特別支援教育支援員：古田育恵
- 特別支援教育支援員：三川京子
- 特別支援教育支援員：峠明子
- ALT：徳永祐子
- 適応教室支援：緒方美穂
- 司書補助：木村萌
- 教頭：小篠次郎(英語)
- 校長：河野純男

入生保護者や来賓の方々が見守る中、四十五名の新入生が入学しました。氏名点呼では、一人ずつ大きな声で「ハイ」と返事をして起立する姿に中学生としての自覚と意欲を感じました。

新入生代表として古川真心さんが、「先日、私たちは小学校を卒業しました。中学校は三年間ということ、きつとあっという間に過ぎていくことだと思います。不安もありますが、

